

第7回



/13

問題1 つぎの文の () に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

- ① 体調が悪いたいちよう わると思って病院びやういんに行ったら、大きい病気おおひょうせい () と言われた。
 1 だけのことはある 2 の恐れがある
 3 に過ぎない 4 に越したことはない

- ② 田中さんのあの表情ひようじょう ()、何かいいことがあったみたいだね。
 1 からして 2 の末
 3 ばかりか 4 のあまり

- ③ 彼は英語えいご ()、中国語ちゆうごくごもフランス語ふらんすごも話せるそうです。
 1 さえは 2 ばかりか 3 こそか 4 の上は

- ④ ずっと通っていた店みせが閉店へいてんしてしまうのは、寂しいさび ()。
 1 ものがある 2 わけだ 3 しかない 4 にすぎない

- ⑤ 私が彼に余計なことを () ばかりに、彼を怒らせてしまったんです。
 1 言わず 2 言おう 3 言った 4 言う

- ⑥ 宝くじたからがあたった ()、たったの3千円せんえんですよ。
 1 に反して 2 に対して 3 ながら 4 といっても

問題2 つぎの文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

- ① 自分でこの _____ ★ _____、責任せきにんをもってやるつもりだ。
 1 仕事を 2 決めた 3 すると 4 上は

- ② _____ ★ _____、AとBの2つのクラスぐらに分けられます。
 1 結果を 2 もとに 3 今回の 4 テストの

問題3
もんだい

つぎの文章を読んで、文章全体の内容を考えて、①から⑤の中に入る最もよいものを、
1・2・3・4から一つえらびなさい。

言葉の力
ことば ちから

「言葉には力がある」という人がいる。大人になる①、言葉には、「自分の気持ちを確
認する」「自分の感情を盛り上げる」というような効果があると思うようになった。例えば、
Aさんという女性が、Bさんという男性に対して、なんとなく好意を感じていたとする。「B
さんのことを好きかもしれない」と友人に②、「ああ、私はBさんのことが好きなんだ」
と気づく。言葉に出したことで、自分の③気持ちをはっきり理解するのだ。昔、試合の
前にいつも「できる、勝てる」と小声で言う友人がいたが、④、彼も言葉を口に出すこ
とで、気持ちや行動がそれに伴ってくると思っていた⑤。

- ① 1 につれて 2 として 3 にかわって 4 からして
- ② 1 話すに対して 2 話したとたん
3 話すに比べて 4 話すに際して
- ③ 1 その 2 あの 3 Bさんの 4 言葉の
- ④ 1 ただし 2 それにしては 3 つまり 4 一方
- ⑤ 1 というものである 2 ということだろう
3 わけではない 4 ことになっている